

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	高知語学&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 日米学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化教養 専門課程	国際学科 大学編入コース	夜・通信	1年次 16 単位 2年次 10 単位	6 単位	
	国際学科 ツーリズムコース	夜・通信	1年次 20 単位 2年次 20 単位	6 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表」を閲覧
---

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	高知語学&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 日米学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「理事（役員）名簿」を閲覧

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元 農協役員	2023年4月 1日～ 2028年3月 31日	学校事業全般の確 認および助言、就職 斡旋
非常勤	自営業	2023年4月 1日～ 2028年3月 31日	学校事業全般の確 認および助言、就職 斡旋
非常勤	須崎市長	2023年4月 1日～ 2028年3月 31日	学校事業全般の確 認および助言、就職 斡旋 および特に須崎市 における広報活動 協力
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	高知語学&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 日米学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。						
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>各コースにおいて、半期ごとに授業の方法・内容・教材と学生の学習の成果を討議し、次年度のシラバスに反映させ、成績評価の方法・基準等と併せて3月末までに作成し公表。新入生には成績評価の方法はオリエンテーションにて周知する。</li> </ul>						
授業計画書の公表方法	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「授業計画書」を閲覧					
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。						
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験の成績をもとに、授業への取り組みや課題提出も評価し、評定を行う。また、受験必須の検定試験は取得級により、授業への取り組みと課題提出も考慮した評定を行う。学習成果はシラバスに則り、厳正にかつ適正に評価し、履修認定を行う。</li> <li>評定(単位認定)にあたっては、規定以上の出席(授業時数の2/3以上)を満たしていることも条件となる。</li> </ul>						
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。						
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>成績評定はA・B・C・D・Eの5段階で行うが、評価は100点法で行い各科目の平均点を算出し、各学生の学習成果の把握と履修状況の指標とする。</li> <li>評定について  A: 85点以上  B: 70~84点  C: 60~69点  D: 59~50点  E: 50点未満(単位認定不可)</li> </ul>						
客観的な指標の算出方法						
上記、100点法で行った全科目の合計点の平均を算出する。						
学科名	国際学科	学年	1	学生数	2	
		学年	2	学生数	1	
成績の分布						
指標の 数値	0-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
人数						
下位 1/4 に該当する人数			人			
下位 1/4 に該当する指標の数値			点以下			

客観的な指標の算出方法の公表方法	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「シラバス」を閲覧。成績表においては学生（卒業生）本人からの申し出以外は当該学生（卒業生）の承諾を得た上で公表する。
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツーリズムコース 本学の教育方針の柱は『国際人としての知識とマナーを修得する』である。社会人として基礎となる知識とマナーを身に付け、英語力・コミュニケーション力を活かし就職へとつなげていく。</li> <li>・ 大学編入コース 大学編入コースでもコミュニケーション能力の高い「国際人」を目指した教育を行い、希望する大学への編入を目指す。</li> <li>・ 両コース</li> </ul> <p>卒業認定にあたっては、卒業に必要な単位数の取得と学費等に未納がないことが条件となる。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「学則」を閲覧

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	高知語学&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 日米学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「貸借対照表」を閲覧
収支計算書又は損益計算書	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「収支計算書」を閲覧
財産目録	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「財産目録」を閲覧
事業報告書	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「事業報告書」を閲覧
監事による監査報告（書）	学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「監事による監査報告書」を閲覧

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養分野		文化教養課程	国際学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62単位 (大学編入コース)	40 単位	12 単位	30 単位	単位	単位
		82単位					
		62単位 (ツーリズムコース)	36 単位	12 単位	36 単位	単位	単位
		84単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		7人	0人	7人	2人	9人	
カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）							
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツーリズムコース 社会人に必要な一般常識、パソコン技能やマナーを学ぶ。また、ホテルや空港などの場面に即したビジネス英語・会話を学ぶ。</li> <li>・大学編入コース 小論文や長文読解など編入試験対策を行い、1年次には大学進学時に必要不可欠なパソコン技能も学ぶ。</li> <li>・（両コース） 英国人と米国人による英会話の授業を週4時間以上行う。 シラバスは各授業の担当教員が中心になり、関連科目の教員と協議しまた前年度の学習成果を踏まえて作成する。また、年間の授業計画は複数の教員により討議し、教務部長が3月末までに仕上げる。</li> </ul>							

成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・成績評定はA・B・C・D・Eの5段階で行う。</li> <li>・評定について <ul style="list-style-type: none"> <li>A：85点以上</li> <li>B：70～84点</li> <li>C：60～69点</li> <li>D：59～50点</li> <li>E：50点未満（単位認定不可）</li> </ul> </li> </ul> <p>※必修科目は追試験を受験し、単位取得をしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規定の授業時数に出席していること。</li> </ul>
卒業・進級の認定基準
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業および進級に必要な単位数の取得と学費等に未納がないこと。</li> </ul>
学修支援等
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別相談・保護者あるいは三者面談</li> </ul>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
1人 (100%)	0人 (0%)	1人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 就職先：とさでん交通株式会社 空港グランドスタッフ			
(就職指導内容) 就職試験対策（面接練習・筆記試験・卒業生の聞き取り調査を参考にした課題指導） 履歴書作成指導、一般常識			
(主な学修成果（資格・検定等）) <ul style="list-style-type: none"> <li>実用英語検定 準1級（2年生：1名） 準2級（2年生：1名、1年生：1名）</li> <li>Word検定 1級（2年生：1名） 2級（1年生：1名） 3級（1年生：1名）</li> <li>Excel検定 1級（2年生：1名） 2級（1年生：1名） 3級（1年生：1名）</li> </ul>			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5人	2人	40.0%

(中途退学の主な理由) 自己都合
(中退防止・中退者支援のための取組) 毎日全員の出席状況をチェックし、無断欠席者には保護者に連絡し、欠席理由を把握する。 保護者面談も年2・3回行う。必要と判断した場合は面談を随時行う。 また、日頃から学生への声掛けを行う。

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
国際学科	150,000 円	860,000 円	132,000 円	1年生 教材費・実習料
国際学科	円	860,000 円	110,000 円	2年生 教材費・実習料
修学支援 (任意記載事項)				

### b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス: nichibei.tv/gogaku/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員として、企業役員・従業員、有識者、卒業生および卒業生保護者などから2名以上選出する。①教育目標の達成度②学校教育の質の向上③学生支援④学生募集活動及び就職支援⑤財務状況及び適切な学校運営等について年度末に自己評価を行い、内容を評価委員に報告しそれぞれの知見を活かした意見を伺い次年度の学校教育活動等の改善に努めていくこととする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
有限会社 日米学院	令和4年4月1日～ 令和8年3月31日	関連企業社員
自営業	令和4年4月1日～ 令和8年3月31日	高知語学&ビジネス専門 学校卒業生保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校に電話またはメールで申し出。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

### c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス: nichibei.tv/gogaku/
--